

米国国務省外交文書(セントラル・ファイル) フィンランド国内事情関係文書 1945年-1963年 Finland: Records of the U.S. Department of State Relating to Internal Affairs, 1945-1963



パーシヴィキ、ケッコネン両政権の対ソ友好政策の下で独自の中立政策を追求

第二次大戦末期のドイツとのラップランド戦争は、ドイツへの政治的依存を通してフィンランドの独立を確保するという、それまでのフィンランドの外交・安全保障政策を根本的に転換させる契機となりました。その後のフィンランドは、対ソ連友好政策へ方針転換します。この政策を推進した第7代大統領ユホ・クステイ・パーシキヴィ(Juho Paasikivi, 大統領在位 1946年-1956年)と第8代大統領ウルホ・ケッコネン(Urho Kekkosen, 大統領在位 1956年-1982年)の名前を取り、「パーシキヴィ=ケッコネン路線」と称される外交政策は、1947年のパリ講話条約と1948年のモスクワ友好協力相互援助条約において明文化され、以後1991年のソ連邦崩壊まで継続されることとなります。この政策は、フィンランドに対して厳しい条件を伴いました。モスクワ条約は、フィンランドの軍備に制限を加え、ヘルシンキ近郊のポルッカラの海軍基地をソ連に提供する条項を含むなど、フィンランドが唱える中立政策に重大な制約を課すこととなります。また、戦後フィンランドの外交政策は、ソ連との紛争の芽を事前に摘むために、ソ連の要求に大幅な譲歩を行なう方向で展開されました。しかし、その一方で、フィンランドがソ連と国境を接するヨーロッパ諸国の中で議会制民主主義を国是とする唯一の国であったことも事実です。1958年の夜の霜事件や1961年のモスクワメモの危機事件のように、ソ連による内政干渉という国を揺るがす重大な危機に直面したにも関わらず、フィンランドは次第に、国連との協力関係の下で、国際政治の舞台で独自の役割を演じるようになります。内政面に眼を向けると、第二次大戦の終焉はフィンランドに新たな試練を課します。ソ連が主導する連合国管理委員会の監視の下、フィンランドの軍隊は武装解除を迫られ、戦時中の指導的政治家は刑事訴追されました。また、ソ連に割譲した地域からの42万人に及ぶ人々の定住先を確保するという政治課題にも取り組まなければなりません。これに加えて、ソ連への賠償金の支払い、ソ連との外交を考慮して米国のマーシャルプランへの参加を見送ったこと、これらの事情が再建の道をより困難なものにしました。しかし、早期に戦争から離脱したこと、他国の占領を免れたこと、民間の犠牲者が極めて少なかったこと、物的な戦争の被害が少なかったこと、これらの事情が幸いして、フィンランドは1948年までに生産水準を戦前の水準にまで回復させることに成功しました。以後、フィンランドは近代化のプロセスを進みます。

18年間に亘る米国国務省のフィンランド関係文書約36,000ページを収録

本コレクションは、米国国務省在外公館の外交官が国務省と交わしたフィンランドの政治、経済、社会、軍事動向に関する往復書簡です。往復書簡の他に、国務省スタッフが用意した報告書や覚書、国務省と外国政府との交信記録、国務省以外の省庁、民間企業、個人との往復書簡も収録されています。米国は第二次大戦後の1947年から1963年まで、アイラ・M・ウォーレン(Ayra M. Warren)、ジョン・M・カボット(John M. Cabot)、ジャック・K・マクフォール(Jack K. McFall)、ジョン・D・ヒッカーソン(John D. Hickerson)、エドソン・O・セッションズ(Edson O. Sessions)、バーナード・ガフラー(Bernard Gufler)が公使や大使を務めました。本コレクションは、1945年から1963年まで、パーシキヴィ政権からケッコネン政権の初期までの18年間に亘る文書を収録します。

◆データベースの概要

◆原資料所蔵機関:

U.S. National Archives

◆期間: 1945年－1963年

◆総ページ数: 36,580 ページ

◆以下のマイクロフィルム版のコレクションを電子化したものです。

- ◆ *Records of the Department of State Relating to the Internal Affairs of Finland, 1945-1949,*
- ◆ *Records of the Department of State Relating to the Internal Affairs of Finland, 1950-1954,*
- ◆ *Records of the Department of State Relating to the Internal Affairs of Finland, 1955-1959,*
- ◆ *Records of the Department of State Relating to the Internal Affairs of Finland, 1960-Jan. 1963*

